

**Smart**

**Online Solutions**



**TAKASU  
MOUNTAINS**

日本

## 主要スキー場5カ所が信頼のAxessシステムを利用

Axessシステムが初めてマックアースグループのスキー場に導入されたのは、2013年のことでした。菅平高原パインピークススキー場を皮切りに、その後も鷲ヶ岳スキー場（2014）、提携先のホワイトピアたかす（2014）、神立スノーリゾート（2017）、峰山高原リゾートホワイトピーク（2017）に次々とAxessシステムが導入されていきました。

2019年、マックアースは高鷲スノーパークとダイナランドの既存ゲートシステムをAxessの入退場管理システムに入れ替えると同時に、ひるがの高原スキー場にも新たにAxessシステムの導入を行いました。高鷲スノーパークは、年間28万1,000人の来場者を誇るTAKASU MOUNTAINS最大のスキー場です。

約170人の従業員が来場者をお迎えする高鷲スノーパークで、Axessのスマートなソリューションが快適さの向上に貢献しています。

TAKASU MOUNTAINSの5カ所のスキー場で利用されているAxessシステムが実現するスムーズな発券は、来場者の間で好評を博しています。Axess CONNECT.APPやAxess WEB-SHOPでリフト券をオンラインで事前購入すると、QRコードが発行されます。チケット引換機PICK UP BOX 600にQRコードをかざすと、チケットがチャージされたカードが一瞬で発行されます。このため、来場者はリフト券を求めて窓口に並ぶ必要がなく、すぐにゲレンデでスキーを楽しんでいただくことができます。こうしたスマートな発券システムは、



**Axess PICK UP BOX 600**



スキー場側の利便性を高めるだけではありません。TAKASU MOUNTAINSで長期にわたり、1枚のカードで様々なスキー場を楽しむたい来場者にとっても、大きな役割を果たします。また、スキー場にとっては、CRMシステムに統合された顧客情報を分析することで、将来的に顧客に合わせたサービスを提供することが可能になります。

株式会社マックアース  
CMO 堀江 政志様  
TAKASU MOUNTAINSプロジェクトの要となるシステムであり、様々な連携プログラムが発展し、お客様の快適性が増し、長期滞在に結び付くことを期待しています。



➔ **Axess  
Smart Printer 600: 22**

➔ **AX500  
Smart Gate Left Post: 40**

➔ **Axess  
PICK UP BOX 600: 7**

➔ **Axess  
SMG Flap Module: 43**

➔ **Axess  
POS Photo System: 3**

➔ **Axess  
WEBSHOP**

➔ **Axess  
CONNECT.APP**